

第33回 日本伝統漆芸展	2
重要無形文化財〈輪島塗〉の世界	3
漆の小箱18「バガンの漆器工房を訪ねて」	4
今年度寄贈作品紹介、来年度特別展予告	5
INFORMATION	6



第33回日本伝統漆芸展 文部科学大臣賞
沈金箱「山神主」 上野明弘

第33回日本伝統漆芸展

会期 2016年1月30日(土)～2月21日(日) *会期中無休

日本伝統漆芸展は、伝統の継承と現代生活への応用を目指し、日本工芸会の漆芸部会展として毎年開催されています。

第33回は、東京・輪島・広島順に3会場を巡回し、重要無形文化財保持者(人間国宝)をはじめ、入賞・入選を果たした作品全97点が展示されます。重鎮から新進気鋭まで、漆工芸への様々な挑戦が見られます。また各産地の伝統が育んできた地域性がうかがえるのも見どころの一つです。



蒟醬螺鈿箱「輪」
真鍋民生 作
東京都教育委員会賞

毎年、地域別で最多の入選数を誇る輪島は、今回も23名と最も多く、地元作家の活躍が目立ちます。漆文化を育んできた当地

でぜひ、選び抜かれた漆芸作品をご鑑賞ください。



堆漆象嵌鹿唐草文小筆筒
石原雅員 作
朝日新聞社賞

なお、会期中は毎週日曜日に、出品者による列品解説を予定しております。制作過程や技法、作品に込めた思いなどを、作家御自身から聞くことのできる貴重な機会であり、ぜひこちらもご参加ください。
(河原法子)

受賞作品紹介

- 文部科学大臣賞
沈金箱「山神主」
沈金箱「山神主」
上野明弘(石川)
- 東京都教育委員会賞
蒟醬螺鈿箱「輪」
蒟醬螺鈿箱「輪」
真鍋民生(香川)

朝日新聞社賞

堆漆象嵌鹿唐草文小筆筒 石原雅員(香川)

MOA美術館賞

乾漆溜塗鉢 内島正雄(富山)

日本伝統漆芸展新人賞

乾漆溜塗盛器「濤声」 河村岳大(東京)

奨励賞熊本県伝統工芸館賞

彩切貝時絵箱「City II」 三好かがり(神奈川)

奨励賞輪島漆芸美術館賞

乾漆螺鈿花鳥文漆箱「ロンド」 中條伊穂理(神奈川)

列品解説日程

会期中は全ての日曜日に列品解説を行います。時間は午後1時30分からです。どうぞご参加下さい。

- 1月31日(日) 林 曉氏(審査委員・鑑査委員)
- 2月7日(日) 山岸一男氏(特待者)
- 2月14日(日) 中野孝一氏
- (重要無形文化財保持者・審査委員・鑑査委員)
- 2月21日(日) 荒川文彦氏(審査委員・鑑査委員)

輪島あえの風冬まつり

2月11日(木・祝)～21日(日)は協賛特別料金(一般410円 高大学生210円 小学生100円)でご覧いただけます。

企画展 「重要無形文化財〈輪島塗〉の世界」

会期 2016年2月26日(金)～5月9日(月) *会期中無休

「輪島塗」といえば、多くの人々には高級な伝統工芸品というイメージが最初に思い浮かぶことでしょう。室町時代からその芽生えが始まる「輪島塗」は、永い歴史の中で人々の暮らしを豊かに彩る生活工芸品として大切に扱われてきました。

一方、「輪島塗」には文化財としての側面もあることは、あまり意識されていないのではないのでしょうか。日本には文化財保護法があり、我が国にとって歴史上または芸術上価値の高いものが文化財として指定されています。このうち、建造物や美術品と異なり音楽や演劇など形のないものは無形文化財とよばれます。工芸品を作る技術そのものも無形文化財のひとつとして考えられ、とりわけ地方的特色の著しい工芸技術14件(久留米絨、色銅島、本美濃紙など)が国の重要無形文化財に指定されています。「輪島塗」はこの14件のうち唯一の漆芸なのです。

生活工芸品や一般商品の漆器産地はいくつもあります。前述の視点から捉えた重要無形文化財としての漆芸は「輪島塗」だけであることは再認識されるべきでしょう。そして重要無形文化財「輪島塗」の技術を

保持している団体として認定されているのが、輪島塗技術保存会です。「輪島塗」をとりまく社会的・経済的状況は現在に至るまで刻々と様変わりしていますが、そんな中でも技の伝承発展という使命を果たすべく、輪島塗技術保存会は活動を続けてきました。



図1 四季草花沈金蒔絵飾棚 (2003年度製作)

本展覧会では、同会員たちがその優れた技を後世に残そうと製作した作品の数々、並びに20年にわたって実施してきた伝承者養成事業の研修成果品を一堂にご紹介いたします。「四季草花沈金蒔絵飾棚」(図1)は、

構想から8年半をかけて完成した、幅18センチ、高さ128センチに及ぶ大作です。木地・髹漆・呂色・蒔絵・沈金を担当する会員たちが技の粋を結集し、伝承者はその作業を補助しながら研鑽を重ねました。堂々たる形姿と、蒔絵と沈金の見事なコンビネーションを存分にご堪能下さい。また、個々の伝承者の研修成果品は、若さあふれる挑戦と、技の修得に全力で取り組もうとする意欲が漲った作品群です。この機会に同会の活動へのご理解をぜひ深めていただきたいと存じます。

(細川貴久美)



右上 オパール地楕円合子 (2014年度製作)



右下 風船葛沈金八角箱 (2006年度製作)



左上 月下美人蒔絵茶箱 (2013年度製作)

今年度寄贈作品紹介

平成27年4月から12月までに次の40件のご寄贈がありました。皆様に厚く感謝申し上げます。

- ・沈金額「うさぎのゆりかご」／鳥毛清
- ・医療法人松尾医院理事長 松尾恭介氏寄贈
- ・蕨蒔絵吸物椀／林 九兵衛
- ・青漆塗丸盆／遊部石斎
- ・裸婦壁面装飾／榎木盛
- ・千羽鶴蒔絵吸物椀／竹園自耕、大崎庄右衛門
- ・芹椀／慶塚漆器工房
- ・線模様蒔絵花器／小森克己、(株)大向高洲堂
- ・椀木地／山岸盛
- ・むべ蒔絵乱盆／高井白陽
- ・浦野恒弘氏寄贈
- ・黄漆塗桃文蒔絵菓子器／角野商店
- ・花唐草文菓子器／
- ・鶉文蒔絵膳／
- ・枝垂桜文蒔絵膳／
- ・独釣図沈刻筒型茶器／
- ・烏鷺文沈金碁筒／
- ・雲鶴文沈金三つ組杯・杯台／
- ・曙研出入子弁当箱／
- ・朱漆塗合子／
- ・溜塗菊素彫盆／
- ・色紙扇面沈金変塗盆／
- ・変塗盆／
- ・朱漆塗梅形膳／
- ・白漆塗鯉沈刻膳／
- ・図案集「磯の錦」／橋本美雪
- ・膳・重箱図案
- ・以上角野島江氏寄贈
- ・鯉の図漆芸額／井波唯志
- ・五節句沈金五段重／山崖政右衛門漆器店峰秀堂
- ・鶴松唐草沈金櫃・杓子／
- ・牡丹唐草沈金櫃・杓子／
- ・蔦蒔絵茶櫃／
- ・柘榴沈刻盆／
- ・布目研出桜形菓子皿／
- ・線文様沈金箸／
- ・朱漆塗釜蓋／
- ・唐草文蒔絵分銅形卓／
- ・牡丹絞漆塗桐紋蒔絵文机／
- ・散文沈刻衣紋掛／
- ・牡丹唐草沈金裁縫箱／
- ・漆塗糸巻／
- ・以上山崖秀子氏(塩安三芳氏)寄贈
- ・彫漆水邊硯筥／吉田棟堂
- ・熊野一郎氏(谷内慶子氏)寄贈

来年度特別展予告

当館は2016年9月6日に開館25周年を迎えます。来年度の秋季展は記念展として、「漆椀」をテーマにした展覧会の開催を予定しています。

椀は食漆器の基本であり、輪島では最も重要な商品として産地の形成を導いてきました。いわゆる名椀や近世以前の椀、輪島の塗師屋が行商に用いた見本椀などを中心に、華やかな漆椀の世界をご紹介します。

期間中には様々なイベントや商品の販売を予定しております。皆様のご来館をお待ちしております。



【職員人事異動】

石川県輪島漆芸美術館では、10月1日付けで左記の人事異動がありました。

学芸課課長補佐兼学芸資料係長

(学芸課学芸資料係長)

高柳浩子

INFORMATION

イベント案内

▼ 新年を寿ぐおもてなし

日 時：2016年1月1日(金・祝)～1月3日(日)
 ・わんじまのお菓子プレゼント *要入館券(先着150名様)
 ・新春ゲームコーナー *入場無料
 内容…わんじま福笑い、新春の一句、コマまわしなど
 ・新春福袋販売(限定30個、売切れ次第終了) 2,000円
 わんじまや美術館のグッズなどが入っています。



▼ 鳳至小学校6年生の美術作品鑑賞文発表

・鑑賞文展示
 日 時：2016年1月1日(金・祝)～14日(木)
 ・鑑賞文発表会
 日 時：2016年1月15日(金) 13:30～15:00(予定)
 会 場：講義室 *入場無料

▼ オリジナル My 椀(まいわん)展

日 時：2016年2月5日(金)～11日(木・祝)
 会 場：講義室 *入場無料
 輪島市内小学校6年生183名が制作した沈金椀を一堂に展示します。

▼ 輪島あえの風冬まつり協賛

輪島の冬の風物詩「水ようかん」を輪島塗の器でお出します。
 1日限定60食、お茶付き *要入館券
 日 時：2016年2月13日(土)～14日(日)

▼ かがやきナイトミュージアム

輪島市民合唱団コンクール
 日 時：2016年3月12日(土) 17:00～
 会 場：エントランスホール口 *入場無料

▼ 企画展「重要無形文化財(輪島塗)の世界」関連

輪島塗で味わう里山スープ
 100食限定 *要入館券
 日 時：2016年3月20日(日)



お問合せ 0768-22-9788 いずれも詳細が決まり次第、当館HPやチラシ等でお知らせします。

TOPICS

かがやきナイトミュージアム



今年もかがやきナイトミュージアムを開催中です！輪島漆芸美術館に隣接する輪島市漆の里広場において、10,000個の太陽光発電LEDを使用したライトアップを行っています。

今回は「未来への飛翔」をテーマとして、立体造形イルミネーションを初めて設置しました。能登の風物詩であるボラ待ちやぐらにも見えます。夜の散策にどうぞおでかけください。

かがやきナイトミュージアム写真展の作品も募集しています。詳しくは当館HPをご覧ください。

会 期：2016年3月31日(木)まで 日没から4時間 見ごろは19:00～20:00
 会期中、毎週土曜日は19:00まで開館延長。(入館は18:30まで)

休館日

2015/12/29(火)～12/31(木) 年末休館
 2016/1/18(月)～1/29(金) 展示替え・館内整備
 2016/2/22(月)～2/25(木) 展示替え



漆芸美術館だより第76号

2015年(平成27)12月22日

編集・発行 石川県輪島漆芸美術館
 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅11番地
 TEL. 0768-22-9788 FAX. 0768-22-9789
<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>